

福祉だより

上豊富地区
福祉推進協議会
R2年12月発行

高齢者宅の防火訪問

口榎原・石場地区担当民生児童委員

本田

新型コロナウイルスの影響で、春以来延期になっていた一人暮らし高齢者宅の防火訪問が、福知山消防署の協力により感染防止対策をして、十一月九日から二十二日にかけて実施され、口榎原と石場地区では十九日午前中に行われました。

当日は消防署員と包括支援センターの職員と私の三名で、事前に連絡の上、了解を得た七五歳以上の一人暮らし高齢者宅を訪問し、消防署員より防火点検と指導を行っていただきました。

点検と指導の主な項目は以下の通りです。参考にして下さい。



○ガスコンロとガスホースの劣化。

○換気扇の作動、汚れ。

○火災報知機の作動、耐用年数。

○コンセントのタコ足配線。

○消火器の設置と耐用年数。

○灯油の保管場所を屋内に（いたずら防止）

○仏壇のローソクと線香をつけたままにしない。

又、消防署を騙っての物品販売に注意してほしい。

しい。

不審な時は消防署に連絡して下さい。対処するとのこと。

以上、他にも色々丁寧にご指導をいただきました。

これからますます寒い時期がやってまいります。火を使う事が多くなります。コロナウイルス対策と併せて防火対策もよろしく願います。

挨拶運動に参加して

談・法用地区担当民生児童委員

足立

毎月十一日は挨拶運動の日でもあります。朝早くから大きな声で「おはようございます」「おはよう」と道行く人々に声をかけます。特に小学校前では児童に対して大きな声で「おはよう」と声を掛けます。おはようございますと元気な



声を聞くとなんか元気になったような気にもなります。

私の集落も住民が少なくなってきた、二、三日誰とも会わない日があるからかも知れませんが。児童の姿に昔の自分の姿を思い出します。小さな集落ながら、私たちは八名の同級生がおりました。

児数は少なくなっていますが元気な声でこれからも挨拶ができるように、又事故などが無いように気をつけようではありませんか。

1年 辰住

「かくれんぼがたつむり」



かたつむりの中にもう1匹かたつむりをかきました。ピンクのかたつむりがかくれていきます。見つけて下さい。

2年 岩城

「たまごから生き物が生まれたよ」



オレンジ色のたまごの中から魚やほくがうまれました。海の中で魚が泳いでいる楽しそうなたまごができました。

3年 芦田

「大きな大きなあなだ!」



どうしてそこにしたかといういつもはふつうに通っているけど小さかったら通りにくいからです。

4年 木崎

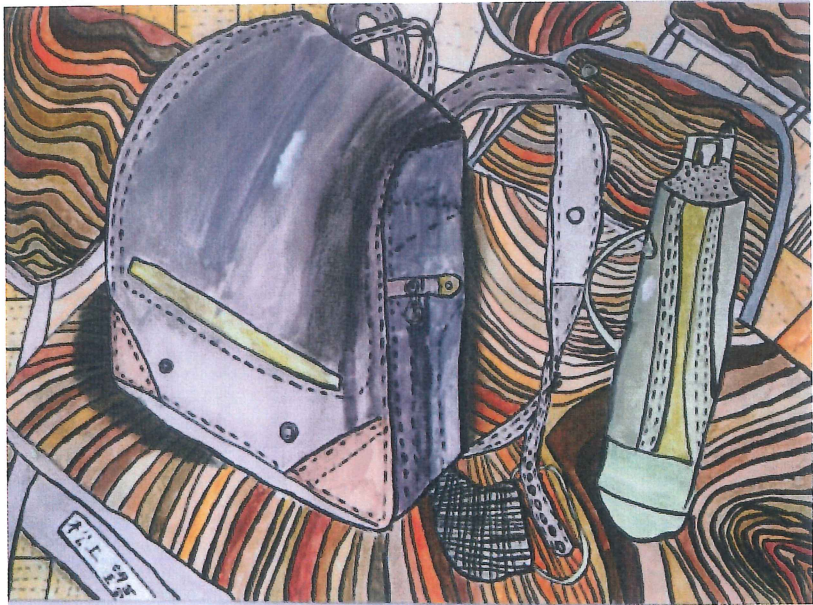
「兵十に恩返しに行くぞん」



月のいいばんに、ごんが兵十の家にくりや松たけを持っていく場面を描きました。工夫したところは、ごんや彼岸花などの色を変化させたところです。ごんの恩返しの気持ちが兵十に伝わるように描けて、うれしかったです。

5年 松上

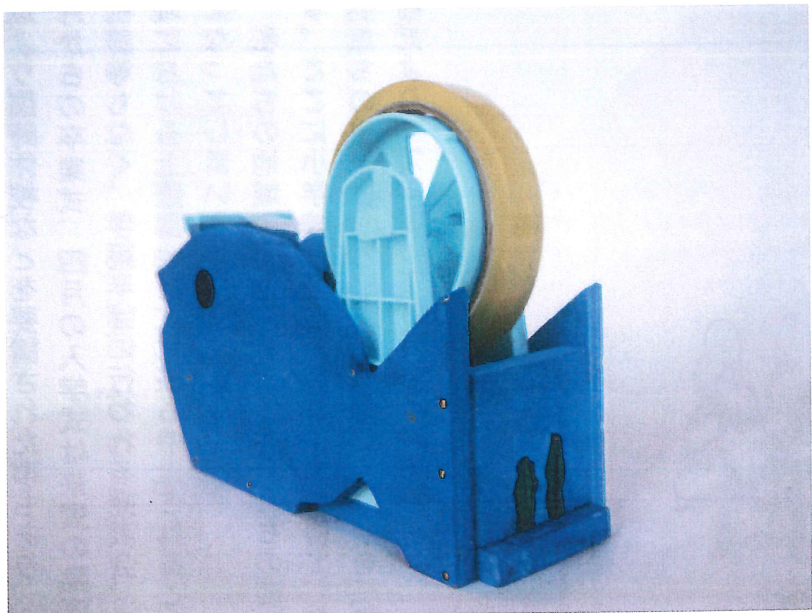
「大切なランドセル」



くつきり立体的に見えるように影を描きました。特に見てほしいのは、つくえです。一つ一つ色がちがうところを見てほしいです。

6年 藤原

「お魚」



私がかんばったところは色で、何度もなんども重ねぬりをしたところです。なんども色の調整をしながら仕上げました。

「前を向いて進む」

上豊富小学校 校長 桐村

コロナ禍の学校休業で学校の役割を再確認した令和2年度も折り返しを過ぎ、後半に入りました。学校に当たり前に登校し、集団で活動出来ることは、何重ものセーフティネットで守られているから可能であったことに気付いた日々でもありました。一方、大人も子どもも感染防止のマスク着用慣れ、新しい生活様式も身に付いてきました。

制約された条件での教育活動の中では、今まで出来ていた地域との連携の有り難さを痛感する日々でした。学校外の様々な人々とふれ合い、校外に出かけることで学ぶことは子どもたちの成長に欠かすことのできない貴重な体験だと改めて感じました。

しかし、創意工夫をこらし、ICTなどを活用すれば、学校外の世界と繋がることもできます。大切なのは柔軟さ、一時の不自由に惑わされず、前を向いて新しい学校生活を創っていきたいと願っています。今後ともよろしくお願いたします。



ごあいさつ

北山・畑中地区担当民生児童委員

足立



この度、足立吉己様より引継ぎ、十二月から活動させていただきますこととなりました。

微力ではありますがが地域の為に尽力させていただきます。以前と変わらぬように、ご協力、ご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

●一年を振り返って●

福祉だより編集部

上豊富地区の民生児童委員は自治会長会と共に入学式、卒業式をはじめ小学校の各種行事、授業参観等、又、御父兄と共に児童の学習発表会等に参加させていただいております。

今年には新型コロナウイルスの拡大により、行政より臨時休校などを要請された事もあり、三月からの卒業式、四月の入学式は来賓の臨席、祝辞等もなく、学期半ばに行われる発表会、地域における上豊富地区文化祭も中止されることになってしまいました。

私たちの地域の最大の希望は子供たちの姿です。ここに小学校の先生方のご協力を得て、子供たちの生き生きとした作品のいくつかを「福祉だより」でお届けできればと思います。

